

県立図書館を御活用ください

県立図書館

県立図書館にできること

県立図書館は、資料の貸出や保存だけでなく、市町村立図書館の支援や利用者の要望に対応したサービス、課題解決支援・学習支援、県立学校の支援、子供・大人読書活動の推進等を行っています。

ここでは、県立図書館が学校や地域の皆さんにできることを御紹介します。

各種講座・研修会等の開催

- (1) 学校図書館講座（7～8月）
「幼稚園・小学校」、「中学校・高等学校」の校種ごとに講義や実習を行います。
- (2) 読書の魅力を伝える活動推進研修会
家庭・地域・学校等における子ども読書活動推進の意識向上とスキルアップを図るため、県内2地区で開催します。
- (3) 親子読書研修会（6月）
親子読書の進め方やあり方について学ぶ機会を提供するために開催します。
- (4) 県図書館大会（11月）
公共図書館と学校図書館の関係者を対象に、県下の読書活動や図書館の利活用を推進するために開催します。

講師の派遣

図書館活動や読書活動の充実・活性化を図るため、市町村等からの要請に基づき、県内の図書館（室）や学校等へ指導主事等を派遣します。

来館研修

図書館（室）関係職員、親子読書会や幼稚園・小学校等の団体の方に講話や実習をしたり、館内の案内をしたりしています。講話の内容は団体の方の要望に応じて設定します。

団体利用

学校や読書グループ等の団体で、調べ学習や館内見学、館内利用ができます。館内見学では当館の指導主事等が説明しながら案内します。

県立学校の支援、高校生向けの取組

- (1) 学校支援
県立学校で活用する図書資料を最大50冊、6か月間貸し出します。
- (2) 文芸ゼミナール（全8回）
執筆に興味がある高校生を対象に、県内在住の作家による執筆指導をします。
- (3) 高校生ボランティアの募集
ボランティア活動や図書館業務に関心がある高校生を対象に養成講座を実施します。
- (4) 高校生ビジネスプラン作成講座（全2回）
夏休みに、ビジネスプラン作成に関する講義やプラン作成、グループワーク、発表会を行います。

貸出文庫

市町村等の要請に応じて、県立図書館の図書資料をまとめて貸し出しています。市町村立学校等は、各市町村立図書館、または市町村教育委員会にお申し込みください。

（貸し出す図書資料の例）

一般図書（成人、中学生、小学生、幼児、絵本、紙芝居）、モデルリスト図書、調べ学習セット

各種リストの提供

- 「にじいろの本」
- 「モデルリスト」
- 「高校生がすすめる本」
- 課題解決のためのパスファインダー

他にも、「宝本エピソード展」や「貴重資料展」、「かごしまの歴史文化講演会」、「研修室の貸出」、「海音寺潮五郎記念文化講演会」等を行っています。

現在、県立図書館は約92万冊の図書資料を所蔵しています。情報の拠点として、様々な場面で御活用ください。詳しくは、県立図書館奉仕課企画指導係（099-224-9514）までお問い合わせください。